

紅萌会会報

第24号

平成14年4月20日

天王寺高等学校同窓会
大阪市阿倍野区三明町2丁目4-23

発行人 中村俊之
編集人 坂本篤夫

今年の紅萌会総会は

5月19日(日)午後5時から

新宿ごちそうビル8階「新宿直行便」で!

場所も時間も気分も変えて、新スタイルで楽しもう

創立50周年をバネに新たな出発

3900名同窓生のパワーを結集し、さらなる発展をめざしていこう!

既報のとおり、昨年5月20日に挙行了した母校の創立50周年記念式典および祝賀会は、約180名の参加を得て盛大に催すことができた。この盛り上がり、このエネルギーを一過性のものに終わらせず、同窓会のさらなる発展へとつなげていきたいものである。同窓生の皆さんの一層のご支援・ご協力を期待したい。

● 毎年か、隔年開催か 総会をめぐって討議

50周年記念式典&祝賀会こそ多数の参加を得てにぎわったが、平素の総会は多い年でも出席者は50名程度。もうひとつ盛り上がり欠けているのが実情だ。そこで以前から役員・幹事会では、毎年開催することに無理があるなら1年おき、または2年おきに開いたらどうかという意見があり、検討を重ねてきた。

しかし、「継続は力なり」という言葉がある。過去20年あまり、毎年欠かすことなく『紅萌会会報』を発行し、総会を継続してきたか

らこそ、創立50周年を盛大に祝うこともできたのではないか。これを途切れさせるとなると、かえって大きなダメージを受ける可能性がある。また、毎年総会を楽しみにしている人、今年こそ出席したいと思っている人がいるのも事実である。

結局、総会を毎年やるかやらないかの議論より、総会のあり方そのものを考え直し、スタイルを一新して継続しようということに衆議一決した。

● 出費をおさえるため 参加費は振込み方式

まず開催日は、長年にわたって定着している5月の第3日曜日は変えない。ただし、時間はこれまで午後1時開会としてきたのを、午後5時開会に変更することにした。出やすい時間帯は人それぞれに異なるため、これがただちに出席者増につながるかどうかは不明だが、今回は夕方から夜の方が出やすい人に配慮したものである。

会場は、従来の母校の食堂をやめることにした。準備や後片づけが大変なばかりでなく、料理がワンパターンになりがちで不評であり、また雰囲気も安っぽいとの声に応えたものである。ただし、場所は母校に近い天王寺周辺で、交通の便にも配慮した。

参加費は、従来は3500円であったのを5000円に上げることにした。可能なかぎり安く抑えるように努力したが、立地条件がいい場所で会場を借りるとなると、この程度の費用はやむを得ないものであり、皆さんのご理解をいただきたい。

なお、5000円の参加費はぎりぎりの設定であり、出席の返事を出しながら当日になって欠席する、といった口スは許されな

典&祝賀会と同様、参加費

● 楽しく語らいながら 創作料理に舌つづみ

今回の会場となる「新宿直行便」は、創作料理が自慢の店である。どんな料理が出てくるかは当日のお楽しみ。たそがれゆく大阪の町並みを見下ろしながら、じっくりと味わっていたきたい。

また、ビールに日本酒、水割り、チューハイ、ジュースと飲み物はすべて飲み放題。しゃれたインテリアとちよつとかわいいテーブル席で雰囲気も上々だ。同期や先輩・後輩誘い合って出席のうえ、大いに食べ、大いに飲み、かつ楽しい語らいのひとつを過ごしてもらいたいものである。

を振り込んでもらうことにした。この振込みをもって出席の申し込みとさせていただきます。



榎井先生と47期生のみなさん



学校が変わる

校長 馬路 英和

紅萌会のみなさま方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
私は、昨年四月一日付けで前任の松田孝一校長のあとを受け、本校二十一代校長として着任いたしております。

紅萌会のみなさまにおかれては、日頃から母校の教育振興のために常に物心両面にわたりご支援、ご協力を賜っておりますことに心から厚く御礼申し上げます。

昨年は、本校定時制の課程が昭和二十六年発足から五十周年行事を開催していただきましたところ、非常に多数の卒業生の方々や旧職員の方々などがお集まりいただき、盛会裏に終えることができましたことも、ひとえに紅萌会が地道に広報活動を続けてこられた賜ものと感謝申し上げます。

二十一世紀が始まったただけだということに、最初の年に悲しい事件や事故が続きました。今年は、何とか希望もてる年であつてほしいと念願しております。

今年の四月からは、完全学校週五日制が始まり、一週間の授業が二十時間と減少します。この少なくなつた授業日の中で学力を付けていくための方策を考えていくことが必要になっていきます。また、大阪府の財政が逼迫するなかで、長年続いてきた学校で調理しての給食が、校外で調理して学校に運ばれてくるデリバリー給食に変ることになりました。

これからの時代に求められているものとして、教養ということが大きく取り上げられるようになってきました。生涯学習社会の中で教養とはどのように考えればよいのでしょうか。「自分がいかに生きるべきかを考え、社会と自分自身の関係をとらえる基本的な知恵である」、「よく身につけた人間学のことであり、考えることを通じて

情緒や道徳感情を含めた人格全体を訓練すること」、「人間が生きていく上で必要な三つの座標軸があり、それを身につけること。三つの座標軸は『古今（歴史的な視野を持つこと）』『東西（世界的な視野を持つこと）』

ご挨拶

紅萌会の皆様方には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は紅萌会活動に多大のご支援、ご協力を賜りまして有難うございます。厚く

『すべての分野にわたつて基本的な事象を知っている』である」というような考えがあります。これからの人生で少しでも幅広い教養を身につけていきたいものです。
今後とも、日本でまた世界で羽ばたく人材を育てるために、学校では精一杯努力をしてみたいと考えております。紅萌会のみなさまにおかれましても、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

紅萌会会長 中村 俊之

お礼を申し上げます。

昨年開催いたしました創立五十周年記念式典、祝賀会に對しまして、皆様方の絶大なご支援、ご協力によりまして大盛會に

終了いたしました。重ねてお礼を申し上げます。
今年も母校におきまして、三月三日の日曜日に第四十八回卒業式が挙行されました。

女子十七名、男子二十名の方々を始めたくご卒業されました。ここに会員となられましたことをご報告申し上げます。

紅萌会総会は、これまで毎年五月の第三日曜日に母校において開催してありますが、今年から会場も別の所に変え、時間も夕刻五時からと変更し、新たに出席してゆくことになりました。

また、再来年の平成十六年には同窓会にとつても五十年目の節目の年になります。同窓会発足五十周年記念祝賀会として、盛大に開催したいと思っております。

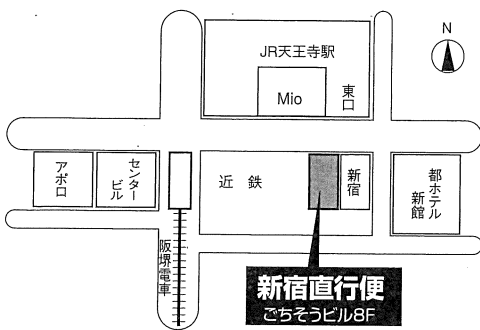
最後になりましたが、会員皆様方の今後ますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

第48回「紅萌会総会」のお知らせ

- 日時 平成14年5月19日午後5時開会
 - * 午後4時30分より受付を開始します。定刻どおり始めたいと思いますので、早めにお越しください。
- 会場 新宿ごちそうビル8階「新宿直行使」
 - * 新宿ごちそうビルは、阿倍野近鉄百貨店の東隣り、JR天王寺駅東口の真向かいです。
 - 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-61
 - TEL.06-6623-4129
- 会費 5,000円
 - * 同封の振替用紙を利用して振り込んでください。これをもって参加申し込みの受付とします。なお、当日不参加の場合、振込んでいただいた参加費は返却できませんのでご了承ください。

プログラム

- 午後4時30分 受付開始
- 午後5時 開会
 - 紅萌会会長あいさつ
 - 学校長あいさつ
 - 議事(活動・会計報告および役員改選ほか)
- 午後5時15分 懇親会
- 午後7時 閉会



申込締切日 5月8日までに。
(会場準備の都合がありますので参加ご希望の方は締切日を厳守してください。)
欠席の方もメッセージ、近況をお知らせください。



左より二人目、松田前校長先生、植田教頭先生、森部前教頭先生と
47期生のお二人

思い出の天定時代

パートⅢ

出席の皆様の声を中心に(ごく一部欠席者の声)、誘い合って参加する歓び、再会を歓ぶ声、終了後同期会に連動する卒業期、途絶えていた同期会開催の打ち合わせをする方がた、有意義な一日でした。

五十周年おめでとうでございます。五十年前に較べて、時代は大きく変わりました。半世紀という重みは人生そのものに思いますが、今後も、大いに発展することを願っています。

奈良県平群町 森部 幸人(前教頭)

五十年という歳月は、私にとっては長かったと思う反面、いつの間にか過ぎてしまったような気もします。今年の五月で七十歳になります。

体のあちこちが傷んできておりますが、幸いにして足腰が達者で、テニスを週二回程度楽しんでおり、冬にはスキーにも出かけます。少しでも長く体と心の若さを保って生き続けたいと願っています。

大和郡山市 牛丸 剛 1

厳肅な記念式典、華やいだ雰囲気があるパーティ、いずれも五十周年を飾るにふさわしい見事な演出でした。パーティ会場では同級生のみならず、文化祭で共に劇を演じた七期生の方とも思いがけずお会いし、放課後柔道場等で演劇の稽古をしたことなど、四十数年前の楽しかった高校時代の思い出を懐かしく語り合いました。次回はまた機会があれば参加したいと思えます。

定年退職後、第二の人生は幸いよい職場に恵まれ、楽しく勤務しております。花の六十代真つ盛り、まだまだ人生これからと夢と希望と情熱をもって、残された日々を大切に全とうしたいと思っています。

最後にすばらしい会合を企画してくださった会長はじめ、幹事、学校関係者の方々に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

奈良県宇陀郡 宇田 道男 4

私は中学校を卒業して就職しましたが、どうしても勉強がたくて、二十一才の春に天高に入学しました。周りの友とは年の差がありました。友との語らいの楽しさ、

定期検診のススメ

定時制高校開設時から講師として生物学を担当、ついで、教諭として二期生のクラス担任、保健主事、校医代理、昼の病院勤務と四足の草鞋をはいた青春の思い出を、今も鮮烈に持ち続けております。当時紅顔の美青年もはや七十三才、十年前肺癌で大坂羽曳野病院で左肺を全摘除致しました。天定教職時代の先生がた、教え子達のお見舞いを戴き大変力づけられました。有難うございました。幸い再発転移もなく現役で診療に、ゴルフにカラオケに夜の巷に頑張っております。

当時の天定諸君の健康管理に心配りした情熱は、今もなお学校保健の分野に連綿と続き、毎週一日登校しての健康管理の学校医活動を評価され六十一才で学校医最高の文部大臣表彰の榮譽に浴しました。その母胎は天定で培われたものです。

大桑 修(旧教員)

当時の先生がた、教え子達の何人かは鬼籍に入られたのを聞いております。早期検診を受けていれば、もっと元気で悲しい思いを何度か致しました。

大学から派遣されて、そして、青山とさめた津山でありましたがここの数年、何人かの教え子達が会いに来てくれました。教師として最高の喜びであります。五十周年のお知らせを受け、当時を思い浮かべながら一筆啓上致しました。

五月二十二、二十三日と年一回の阿蘇ゴルフ旅行にまいります。五月二十日の上阪は体力的にちと無理ですので大変残念ですが欠席とします。賛助として一万円振り込んでおきます。ご盛會を祈念してまいります。

諸君、定期検診を忘れないで。癌は必ず忘れずに貴方を。

岡山県津山市在住

在定年退職をして遊んでいる主人と、まだ働いている私、そして家にこもりがちな八十三才の母と三人がどうか平和な暮らしを送っております。

東住吉区 喜多 俊子 13

卒業して三十五年が経ちましたが早いものです。運動会や文化祭で夜遅くまで残って練習したり、準備したりしました。四年生のとき学年合同での運動会に仮装行列で、忠臣蔵の討ち入りをやったこともいい思い出です。

東京オリオンピクニックのとき、定時制から代表で出て聖火リレーの伴走で走ったこともいい思い出になっています。

八尾市 西村 唯弘 12

二〇〇一年五月二十日(日)開催の

「母校創立五十周年記念式典および祝賀パーティー」に参加の申し込みを致しましたが（送金済み）五月十九・二十日に、学会発表のため上京することになりました。したがって、止むを得ず欠席したいと存じます。送金済みの参加費は、「記念事業の寄付」にさせていただきます。お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

豊中市 出澤 茂 旧教員

僕が天王寺高校定時制時代で一番記憶に残っているのは、クラブ活動での合宿です。一年から四年まで音楽部でもコーラスを中心に練習していましたが、二年生の時に、歌劇『真間の手古奈』というのをやった時のことです。当時、今は故人となられました田中リヨコ先生のご指導のもと、毎夜九時から一時間位の練習の日々でした。そして文化祭で『真間の手古奈』を上演し、大変皆様喜んでいただきました。その後三年生の時にも上演しましたが、一回目より出来が悪かったように記憶しています。また、夏休みに新聞部と合同で石川県は能登にある国立能登青年の家に合宿しました。当地では夜のキャンプファイアーで地元中学校との交流会に加わり、帰阪してから便りが届いたりもして大変楽しかった。定時制という働きながら学ぶというハンデイの中で、クラブ活動をするのは非常にしんどいと思いますが、どうか後輩の皆様、勉強もクラブも頑張ってください。

東大阪市 森本 敏夫 24

六十歳で四十年勤めた会社を定年退職し、一年間（二年契約）嘱託で同じ会社に勤務するも一年で契約解除（不況にてクビ）になったが、同業者にて手を差し伸べてくれるところがあり、現在その会社に勤めさせてもらっています。永い間営業の仕事ばかりしてきたので現在も営業で各地へ出張もしており、毎日が楽しく充実した日々を



7期生のみなさん、4月27日（土）同期会が予定されています。

過ごしております。従来より体が丈夫でやれるところまで仕事をするつもりです。子供も三人のうち二人は独立、孫も二人、女房もあと一年で定年。それから二人でやりたいことをするつもりで頑張っています。

八尾市 西川 忠 4

看護婦の進学コース受験の必要にせまられ、私は三十八才のとき天高に入学しました。当時の職場は貝塚、家は松原市にもかかわらず、天高を選びましたので時間との戦いの連続。しかし同じ目的を持った友も多く、よく学び、よく語り合い充実した毎日でした。

三年生のとき、思いがけず進学コースに合格できた時は、最高にうれしかったのを昨日のようになつかしく思い出しております。天高で学んだおかげで天定魂が身につく、看護婦の資格も取得し、大学も教育学部と、法学部を卒業することが出来ました。



現教職員のみなさん

私の学びの原点は天高にあります。よき学舎で学べた事を心から感謝しております。諸先生友人のみなさん、たくさん学びを有難うございました。

松原市 谷本 貞子 23

父親代わりの職場の上司に「同じ行くなら有名高校！」と勧められて受験した。入学式の時には今は亡きその上司が付き添ってくれました。ミシミシと床板がきしんだ薄暗い廊下、あちらで一人、こちらで二人、机に伏せて疲れて眠っていた友、授業を抜けて職場のこと学校のこと将来のこと多くのことを語り合った友、美章園のガレージ下のお好み焼き屋で歌い語った多くの友。楽しかったね、青春だったね、触れ合う心が実に楽しかったね。

クラブが終わった帰り道、乗り継ぎの終電車をまつホームで寒さに震えながら、空から舞い落ちる雪を見て思わず流れた涙はなんだったろう。多くの友からいただいた

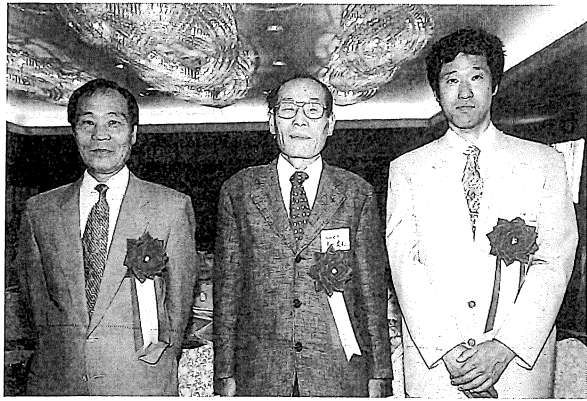


「見上げてごらん夜の星を」の合唱

たキャンパで出場できた全国大会、貴重な労働に対する報酬をありがとうございます。歌ったり、笑ったり、恋したり、涙を流したり多くの思い出を与えてもらった天高時代、私の青春時代。今中学生の子供達に人の出会いの素晴らしさ、夢を抱きチャレンジすることの素晴らしさ、友がいることの素晴らしさを語る仕事に就いています。

堺市 谷田 和恵 18

天高に一年生の二学期から転校してきた田舎者の私、今までに見たことも聞いたこともないことばかりでした。馴れない仕事と勉学の両立は本当に大変でしたが、先輩からもっともつと苦しいことを乗り越えてきている人がたくさんおられることを聞き、また校内弁論大会でも色んなことを知りました。今日、社会のことに眼を向けることができる私があるのはこんな貴重な経



勤続15年以上の功労表彰の先生
左より東先生、井上先生、竹見先生

両親より定時制に行つて欲しいといわ

堺市 吉田 千鶴子 14

同窓会はいいものです。十代の昔にも
どり昔の愛称で呼び合い、男女の関係なく
しゃべり、笑い、飲み：勉強はできなか
ったし、単位も計算しながらもうやめよう
かと何度も思つたけど、友人の顔、声と思
い出すと十分でもと電車に飛び乗つた。
今五十周年パーティーに出席出来る事を
大変嬉しく、自分を褒めてやりたいと思
います。

縁によるものです。当時、自分の将来につ
いて随分悩み、多くの先生方に示唆を与え
ていただきました。「二十四の瞳」のよう
な先生になれよ」と友のはなむけの言葉。
その心だけは忘れないで続けてきました。
これからも天高生としての気概を持ち、学
友お世話になった全ての先生方に恩返しで
きるよう頑張りたいと思います。今、ご縁
があつて東住吉工業高校定時制の聴講生で
す。通つてくる生徒に「よく頑張つたな」
とそつと声をかけてあげたい気持ちです。
平野区 嶋田陽子 18



13期生の皆さん

住吉区 井上 賢之介 併修3

天高は中三の時の担任の先生にすすめ
られて受けました。そして受かりました。
いろいろありましたが高校生活は楽しかつ
た。

岸和田市 藤田 儀信 10

元気に過ごしております。定年まで（六
十才）あと三年です。最後まで勤められる
よう、体に気をつけて頑張ります。

堺市 福本 静子 11

れた時はショックでしたが、働きながら学
校・クラブ活動（バレーボール、登山部）
と両立させ卒業したのを今では誇りに思っ
ています。
主人と知り合ったのも高校時代からの
職場です。結婚してから三十二年仲良く充
実した老後を送りたいと思っています。



井上先生と36期生のみなさん

大和高田市 木村 富士夫 10

小生が在学中にお世話になつた先生方、
入学（昭和三十五年）した時、四年、三年、
二年生の先輩、そして四年生時代の三年、
二年、一年生の後輩達はどうしているかな。
再会が楽しみです。

大東市 方 貞淑（永田） 36

一月三十日に長男が生まれました。名
前は廉（れん）です。子育ては大変ですが、
毎日の成長ぶりを見ながらも、どんどん可
愛くなるのとても楽しいです。
当分は充実した専業主婦ライフです。
去年結婚式に来て下さった皆様また遊びに
来て下さい。

昭和五十二年に卒業と同時に、大阪経
済大学二部に合格した時は夢のようです

諸先生がた、同期生の皆さんお元気で
しょうか。私は相変わらず仕事や子供のこ
とで毎日を忙しく過ごしています。会報を
読みながら退職された中村先生に大変お世
話になったことを思い出しています。体験
発表のために一生懸命にご指導いただいた
お蔭で、教育委員会賞をもらったことなど
も：：今ごろ先生はご主人と仲良くお過ご
しなさっていることでしょう。

生野区 金 仁子 41

堺市 木下 美佐子 14

十四期生は、二年に一度同窓会をして
います。楽しい仲間達でいつもしゃべりた
いだけしゃべり、笑いストレス発散が一番
です。本心で話しあえる最高の友です。総
会には二組、松山純子さんと一緒に参加し
ます。

西宮市 長岡 幸男 4

お蔭様で地方公務員生活三十五年、今
私学で在職中ですが来春三月卒業（定年）
の予定です。いずれにしても、優秀な先生
方をはじめ多くの学友に恵まれた環境でし
た。心から感謝しています。

顧みると国鉄（JR）地下鉄・公園等
で天王寺の名称は全国的に知られているこ
とから、天高を選んだように思います。入
学後天高は大阪のナンバーワンスクールで
あると聞き、当時高い志を抱いたものです。
しかし学年進行と共に段々後退して、何と
か卒業できればいいやとなりました。

東住吉区 高木 和子 25

久しぶりに出席させて頂きます。なつ
かしい皆様方とお目にかかれることを楽し
みにしています。

生野区 井元 菊子 47

た。また母校で教育実習させて頂きまして、教員の資格を取りました。天王寺高校定時制で学ばせて頂きましたことに、私は深く感謝いたしております。

阿倍野区 橋本 妙子 23

久しく友人に逢えること楽しみにしています。

淀川区 猪瀬 芳弘 10

卒業して早や三十二年になりますが色々なことがありました。今病院のヘルパーとして勤務しております。同窓会で皆様とお会いできることを楽しみにしています。

東住吉区 斉藤 英雄 13

太田博恵さんと一緒に出席させて頂きます。

尼崎市 斉藤 博子 2

バツイチでしたが再婚し姓が変わりました。子供は二十六、二十四と男の子二人です。

看護婦として働いています。大阪府より永年勤続の表彰を受けました。大阪で三



やあー、どうもどうも、徳永先生と井上先生

十年過ごしたことになる、鹿児島県よりも永く住んでいます。

親しかった友が亡くなったことが一番辛いことでした。(篠原哲夫君、中屋光男君)

村井先生に逢いたいですね。

高槻市 谷口 妙子 21

天高に入学した時は、森恭子 十七歳、卒業時には三嶋になり、今現在山崎になっております。旧友と逢う時も「旧姓森です」とか、なんといつていいのかわからない状態です。卒業して二十年、皆様に逢えるのを楽しみにしております。

東大阪市 山崎 恭子 27

出席される方は高橋良明さんと私です。一月末に骨折してようやく治りました。

生野区 南 厚子 37

随分と久し振りの出席ですが懐かしい方がたにお会いできるのを楽しみにしています。

交野市 植田 初世 7

初めての総会参加を楽しみにしております。何時もお世話を頂きありがたく思っています。今後ともよろしくお願い致します。

寝屋川市 大前 啓子 4

誘い合って参加の予定です。たのしみしています。お世話かけますがよろしく。

阿倍野区 品川 博文 13

高校三年間の勉強で本を読むのがとても好きになりました。本を読み多くのことを学び、吸収する力を得ました。

生野区 宋 福有 併修 3

本年三月末に任期が満了し、勤務先(宣真学園)を退職しました。

天高から通算四十七年、自由な生活へ



2期生の女性のみなさん

残務整理をしつつヒートダウン中です。

茨木市 菅原 博 4

二十四期の朴日順さんと一緒に出席しますので二人分二万円を振り込んでおきます。よろしく願います。

東住吉区 重田 千恵子 24

長男二十三才大学院生、長女二十一才大学三年、あと二年で子供から解放され親業卒業！ 夫と遊び回る予定です。

龜山市 坂本 つよみ 18

これまでの会報等色々本当に有難うございました。記念式典の日を楽しみにしております。

堺市 小島 加代子 12

一九六〇〜六四年まで在職しました。当時は国語を教えていましたが、現在、花園大学文学部史学科で日本近代史を担当しています。

高槻市 服部 敬 旧教職

同期生のさそいもあり、久しぶりに皆の顔がみたくなりました。 学生時代に



東先生を囲んで14期生のみなさん

タイムスリップするのもよいかもかもしれません。私の青春時代ですもの。現在も看護婦として働いています。自分のために頑張っています。

大和高田市 門脇 千鶴 14

生徒数も少なくなり、財政上の問題等もあるでしょうが、特に高等学校が統廃合されてなくなっていくつありあります。我が母校天王寺高等学校校定時制課程が、なくなりませんように。

南河内美原町 伊藤 清美 10

私はすっかり高齢者(老化現象が色々出てきました)となりました。地域のボランティア活動をしています。今なお天高で学ぶ機会を得たことにとても感謝しています。母校のますますのご発展、心からお祈り申し上げます。

堺市 成田 五穂子 4



先生、振興会、その他バラバラの卒業期、これも楽しい一コマです

ご寄付、参加費、年会費等の振込
 振込用紙にも通信欄があります。
 表面のごく限られた小さなスペース
 ですが年会費、寄付の通信のほか、
 感謝、励まし、お礼の言葉など心温
 まる一文が寄せられていますのでご
 紹介いたします。

会報楽しく読ませて頂きました。関係
 者皆様のご苦勞に感謝いたします。

寝屋川市 松尾 闌昭 元校長

創立五十周年おめでとう。私は昭和四
 十二年四月から四十四年四月、僅か二年一
 ケ月でしたが懐かしい思い出に満ちていま
 す。今回は足腰を悪くし、歩行不自由につ
 き失礼します。御盛會を心よりお祈りいた
 します。

京都府相楽郡 中畔 肇 元校長

昨年は、会費をお送りするのを忘れて
 いたようです。申し訳ありません、昨・今
 年の分に充ててください。

名張市 佐山 和子 旧教職

懐かしい顔に逢えるのを楽しみにして
 います。

阿倍野区 国政 恵三 旧教職

式典・祝賀会には出席できませんので、
 心ばかりの参加費とさせていただきます。

東京都町田市 赤壁 吉子 1

記念式典には出席できると思いますが、
 出来ない場合は寄付金に回してください。
 いつもお世話になります。

羽曳野市 麻野 英子 4

納め忘れ分もこれで：会報本当に有難
 うございます。式典には出席できませんが
 ご盛會をお祈りしております。

住吉区 北島 悦子 7

式典・パーティに出席するのを楽しみ
 に致しております。

京都府八幡市 井上 照代 7

お世話様です。いつも会報をお送りに
 ださり有難うございます。まず同期の方を
 探して読ませて頂いています。今回は出席
 したく思います。お会いできるのを楽しみ
 にしています。

東京都世田谷区 中西 正代 7

御無沙汰いたしております。歳を重ね
 るごとに体力も衰え、学生時代のパワーが
 もう一度戻ってほしいですね

富田林市 出口 悦子 7

創立五十周年おめでとうございます。
 こんなに経つのだなあと改めて、びっくり
 もし自分に置きかえて、歳をとったものだ
 と感じています。当時を懐かしく一生懸命

だった自分の姿を思い浮かべながら、ひと
 時思いにひたっています。当時教えていた
 だいた先生方、この会の存続にご尽力くだ
 さっている役員の方々に心よりお礼を申し
 上げます。

泉大津市 御代田 フサ 7

会報を楽しみにしております。これか
 らもよろしく願います。

三重県熊野市 鈴木 良子 9

昨年十期の同期会に出席できなかった
 ので、今回楽しみにしています。

大和郡山部 辻本 昌子 10

役員の皆様ご苦勞様です。出席出来ま
 せんが九州は大分の地よりご盛會を祈りま
 す。

大分県大野郡 亀井 正則 13

年一回の会報をお送り下さり、読ませ
 ていただくのを楽しみにしています。母校
 での同窓会には出席したことはないのです
 が十三期生の同期会には一度だけ出席し、
 楽しい思い出になりました。

富田林市 塗広 広子 13

名簿に懐かしい名前がたくさんありま
 した。できる限り出席させて頂きます。

松原市 藤井 良子 19

二十三期生の名簿、有難うございまし
 た。当時のことを懐かしく思い出しました。

東成区 金 静子 23

延べ四年間入院のため、昨年の分と今
 年分の会費をお送りします。よろしくお願
 い申し上げます。

大分県杵築市 野口 キクノ 23

四十七回総会に出席させて頂きます。
 堺市 石川 輝子 32

事務局に寄せられた同期会の予定

「七期生」

全員が還暦を迎えたのを機に久しぶりに
 同期会を計画しました。

日時／平成十四年四月二十七日(土)

午前十一時受付

午前十一時三十分から午後三時

場所／京都嵐山「花のいえ」

TEL 075-861-1545

会費／六〇〇円(当日お会いした時に)

発起人／丹羽良治さん 林桂子さん

若狭節子さん

世話人代表／植田初世さん

「三期生」

今秋(平成十四年)開催を予定、ただい
 ま数名の幹事さんと打ち合わせ、準備
 中。まずは連絡網の整理から。

年会費納入のお願い

毎年ご無理を申しております。
 年間一、二〇〇円です。総会参加の
 方は六、二〇〇円です。

私が学校にいた時の先生は来るのかな
 あ、来られたらうれいいなあ。うーん
 どうだろう? 私の周りはみんな結婚し
 てしまった。..来れないかも。でもやっぱ
 り先生方には逢ってお話したいです。

平野区 竹内 正子 39

通信制大学中国文学科を六年半かかっ
 てやっと卒業しました。今中国語を学んで
 います。これは生涯続けるつもりです。

住吉区 中島 鈴子 40

この頃少しのんびりしていますが、み
 ずから自分を造り上げることを心がけてい
 ます。

生野区 宋 福有 47・併3

大阪府立天王寺高等学校定時制課程同窓会「紅萌会」 創立50周年記念式典・祝賀会 会計決算報告

2001年5月20日(日)天王寺都ホテル本館

収入	前期からの繰越	1,506,183円
	学校より郵送代として	160,000円
	祝賀会参加費・年会費・寄付振込み分	2,050,000円
	祝賀会お祝(現教職員一同)	70,000円
	祝賀会当日会費・寄付	70,000円
	学校側30周年記念事業残金	119,767円
	同窓会費残金	261,482円
	50周年積立金(H10~12年度)	150,338円
	定期預金利息	80,840円
	普通預金利息	433円
	合計	4,469,043円

支出	会報原稿料・印刷・発送業務諸経費	1,184,220円
	会報郵送費(22号)	186,072円
	祝賀会ホテル経費	1,467,575円
	祝賀会写真撮影費	37,161円
	祝賀会ピアノ演奏謝礼	50,000円
	祝賀会参加費返金(来賓ご招待の方1名)	8,000円
	表彰者記念品・表彰状等経費	82,980円
	参加者記念レカ作成費	455,400円
	式典次第印刷	14,700円
	式典関係雑費	2,389円
	諸会議経費	43,930円
	50周年記念学校へのお礼と寄付	50,000円
	会報郵送・通信運搬費(23号)	225,930円
	(ホテル・学校往復その他)	
	事務用品代	14,082円
	その他謝礼等雑費	9,502円
	合計	3,831,941円

(収入)4,469,043円—(支出)3,831,941円=637,102円
637,102円は次期予算に繰り越し

繰越金の管理状況	普通預金	637,102円
	現金	0円

十二年度教職員異動報告

(敬称略)

退職	校長	松田 孝一
転出	教諭	東 庸太郎
転入	教諭	田中 幸昭
	教諭	影山 裕久
	校長	馬路 英和
	教諭	北中 廣興
	教諭	小西 順治
	教諭	玉城 東幸
	十二年度卒業生進路状況	
	四年生大学進学	四名
	短期大学進学	一名
	専門学校進学	二名

お詫び

二十三号ページ写真説明で前田前校長は、松田前校長の誤りでした。訂正してお詫び致します。

創立50周年祝賀会出席者名簿(敬称略・順不同)

【旧教職員】松田孝一/国政恵三/森部幸人/服部敬/池田信康/佐藤正勝/徳永忠和/井上寛和/東庸太郎/竹見紳一

【現教職員】馬路校長/植田教頭/他十八名

【振興会】廣澤宏子/森田明子

【卒業生】◎1期生—牛丸剛/宇野功◎2期生—犬飼善信/埜村徳也/大池俊/中川ヨシ子/平野鈴江/山岡博/齊藤博子/太田博恵/中野八重子◎4期生—菅原博/宇田道男/成田五穂子/山口岩次郎/麻野英子/小向井喜代子/中村信親/松藤清美/大前啓子/西川忠/石田博之/田中博/長岡幸男◎5期生—今村美年子/坂本篤夫/山本長兵衛/内田健三◎7期生—鄭高吉/坂本常子/植田初世/森村不二子/古村成正/井上照代/中西正代/田辺幸至/長瀬忠雄/前田充弘/片山朝吉◎8期生—武内貴夫/小松まさみ◎10期生—千田耕作/吉岡敬子/砂川龍昇/巳本稔/猪瀬芳弘/辻本昌子/伊藤清美/中村俊之/木村富士夫/本城正勝/山上王世/国料康男/藤田儀信◎11期生—鳥袋征士/小田順子/福本静子◎12期生—西村唯弘/鈴木弘子/福井宗子/松原意二/蒲原千鶴子/小島加代子◎13期生—品川博文/水河末弘/齊藤英雄/合田邦子/喜多俊子/薦田千鶴子◎14期生—河本勇/尾崎正/大橋成吾/吉田千鶴子/木下美佐子/松山純子/村江秀子/東照子/清水あや子/中村ひろみ/金部マミ/門脇千鶴◎15期生—細川好

男/増井貞夫/前川栄/橋本かよ子◎16期生—関憲三/脇豊茂/森本登茂子◎17期生—杉内里子◎18期生—稲葉貞夫/清水賢二/坂本つよみ/神村純子/谷田和恵/嶋田陽子/岡崎しのぶ/押谷由登美◎19期生—伊名岡百合子/藤井良子◎21期生—谷口妙子◎22期生—木戸商沢◎23期生—小田孝子/谷本貞子/橋本妙子◎24期生—森本敏夫/朴日順/重田千恵子◎25期生—合田博三/高木和子/山口玉枝◎26期生—金地英浩/石政好子/松村昌美◎27期生—山崎恭子/細川君枝/松本知恵/山木秋子◎28期生—田中栄治◎29期生—小屋裕子◎32期生—森田健児/石川輝子/多田寿枝◎33期生—小原英伸/小川加代子◎36期生—米光敏子/文愛子/永田貞淑◎37期生—南厚子/三並真規子◎39期生—竹内正子◎41期生—金仁子◎44期生—中村久美子◎46期生—佐武亨識/梁福守/勢渡七重/韓貞順◎47期生—廣澤大介/山田勝保/吉本美香/舟田ミネコ/山田御代子/井元菊子/宋福有/井上賢之介

以上の方々ですが、出席予定で当日余儀ないご事情で参加できなかった方もおられました。また受付終了後に来られた方が何名かおられたようです。

当日受付で入金された参加費・年会費(1200円)とその他寄付を頂いた方々【敬称略】

◎2期生—埜村徳也/大池俊/大田博恵◎5期生—内田健三◎12期生—小島加代子◎15期生—細川好男◎24期生—朴日順◎37期生—三並真規子◎44期生—中村久美子◎9期生—故・永井恵美子 ご遺族様よりご寄付を頂戴いたしました。

編集後記

*お便りの中に文化祭で歌劇「真間の手古奈」を上演した思い出を寄せられた方がありました。
『万葉集』にいくつかの伝説が残されています。「真間の手古奈」もその一つ。手古奈はたいへん美しい娘で、多くの求婚者が押し寄せたが、誰とも結婚しないで、身を投げて死んだ薄命の女性とされています。今でも千葉県市川市真間の亀井院のなかには、手古奈を祀っている霊堂や、手古奈が日毎に

水を汲んだといわれている真間の井が残っているそうです。
*「桜前線異状あり」東京は満開、大阪はまだ蕾み、鹿児島はその気配すらない。人口密度が高いからか、大気汚染がひどいからか、何か異常が感じられる。
*編集者も一時期、生野区鶴橋に住んでいました。名簿入力中懐かしい町名に出会い往時の町並みが思い出されます。
*夕刻からの総会、初めての試み、たくさんのお越しを願っています。
(S)



こじんまりとVサイン4期生4人組